



がっこう
ねこ学校のいたずらペーター

ウムラウフ=ラマチュ作 すぎやま か おり ピルヒ絵 とく ましよてん 杉山香織訳 徳間書店

ねこの町のねこ坂二十六番地に、ペーターというくろねこの男の子がいました。今日で、生まれて六しゅうか
ん！ あしたは、はじめて小学校へ行くのです。

まだうんと小さくて、おっちょこちよいのペーターは、
ねんどのねずみをかじったり、おやつミルクに頭から
おちたり、しっばいばかり。けれど、だれだって思わすきになっ

てしまう、そんな子だったので。
生き生きとしたカラーの挿絵も愛くるしい、オーストリアで八十年以上親しまれてきた物語です。

